



SkyTrak PC 操作マニュアル

株式会社 GPRO (開発販売元)

〔ゴルフ事業開発本部〕
〒660-0881
兵庫県尼崎市昭和通5-164-3
☎06-6430-5111

〔東京支店〕
〒105-0014
東京都港区芝2-2-14 一星芝ビル1F
☎03-5444-2188

〔名古屋支店〕
〒462-0063
愛知県名古屋市北区丸新町356
☎052-909-5677

もくじ

特徴	3
付属品	4
注意事項	5
SkyTrak 設置方法	6
利用案内	8~27
1. 製品登録	8
2. ゲーム設定	9
メニュー	9
コースラウンド	10
コースアプローチ	12
ショット練習	14
バンカー練習	15
ドロー&フェード	16
アプローチ練習	17
ターゲットモード	18
浮島モード	20
設定	22
コース攻略環境設定	24
練習モード設定	25
画面表示・ボール位置調整	26
3. モーションカメラシステム (オプション)	27
ゲームルール	28
オプション品の機能	30
故障かなと思ったら	32

特徴

新しい機能とグラフィックスでアップグレードされた Xswing

■ ワイドスクリーン

映画のようなワイド画面で臨場感のあるフィールドでラウンドを楽しめます。投影される映像はさらに鮮明になり、よりリアルな3D映像でプレーをお楽しみいただけます。



■ すぐれた3Dレンダリング方式

フィールドの大地を感じることができる3Dレンダリング方式とフル3Dで制作しており、3,000以上の木や芝生を形成し、リアルで広大なゴルフ場の雰囲気を実現しています。






実際にゴルフ場を撮影および実測してゴルフコースを製作しております。したがって実際にフィールドでラウンドしているかのような最高のリアリティをご提供します。



※コースは撮影当時のデータになりますので、改修等により実際のコースと異なる場合がございます。

注意事項


1. 電源

-  電源コード、プラグコンセントが損傷された状態で使用しないでください。
※感電、火事の危険があります。
-  電源コードを無理に曲げたり、コードの上に重い品物を置かないでください。
※感電、火事の危険があります。
-  電源プラグのピンと接続部分にほこり、水などがつかないように注意してください。
※感電、火事の危険があります。

2. 一般管理

-  サービスマン以外は製品を分解、修理、改造は行わないでください。
※製品故障および事故の原因となります。
-  製品近くに熱器具および煙草の火などを置かないでください。
※火事または製品変形など故障の原因となります。

3. ラウンド

-  ラウンド前に十分な準備運動を行ってください。
- 練習スイングは周りに人や障害物がないのを確認してラウンドしてください。
- 利用者は打席周りに人や障害物がないのを確認してラウンドしてください。
- スイング時に打席底や周りの障害物を打たないように注意してください。
- 後続者または見物者はラウンド打席より安全な距離を確保してください。

※ 注意事項については、十分ご利用者様に説明をお願いします。

付属品

■ 付属品(標準セット)※納入時期により色、形が異なる場合があります。

- ・ パソコン一式(本体、キーボード、電源コード、マウス、マウスパッド)
- ・ モニター一式(本体、電源コード、信号ケーブル)
※モニターなしを選択された場合を除く
- ・ SkyTrak 一式(本体、充電ケースル)
※アッスグレード及びパソコン単体で購入された場合を除く
- ・ 信号ケーブル(DisplayPort → HDMI) ・ Wi-Fi 子機



・ USB 充電器



※接続した時に、WPS ボタンが押されないように注意して下さい。

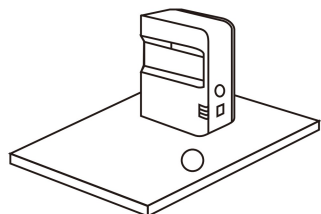
・ USB キー



SkyTrak 設置方法

※フロテクター、設置キット及び手動レールをご使用の場合、それぞれのマニュアルを参照して下さい。

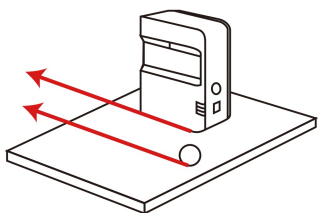
■ 高さ調整



SkyTrakとボールが同じ高さになるように設置します。

※高さが異なる場合、測定できない症状や測定値が正確に表示されない場合があります。

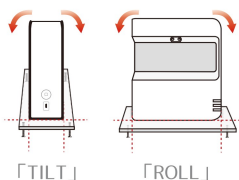
■ 飛球線方向の調整



SkyTrak を飛球方向と平行に設置します。

※平行に設置されていない場合、打球の測定方向がズレて表示されます。

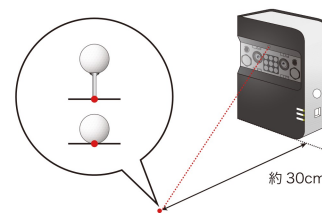
■ 傾き調整



SkyTrak と PC を接続し、プログラムを開きます。「ショット練習」を開き、画面中央上部に表示される「TILT」及び「ROLL」の数値が ± 1 以内になるように調整します。

※傾きの数値が大きい場合、測定出来ない症状や測定値が正確に表示されない場合があります。

■ ポール位置



■ ティーアップをする場合

ティーの根元に赤いレーザーを合わせて下さい。

■ ティーアップしない場合

レーザーの真上にボールを置いて下さい。

※ポールマーク等を SkyTrak 本体に向けることでより高い精度で測定することが可能です。

■ 保護フィルムについて



出荷時に SkyTrak 前面の亚克力部分に保護フィルムが貼り付けてありますので、ご使用前に必ず剥がしてご使用ください。

※表面の薄いフィルムの下にもう一枚厚いフィルムが貼ってありますので、薄いフィルムのみ剥がします。

※フィルムを貼った状態で使用されますと、測定できない症状や測定値が正確に表示されない場合があります。

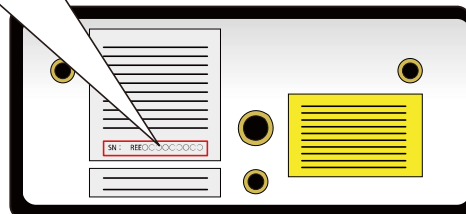
利用案内 - 1

1. 製品登録

■ 製品登録

シリアル番号はセンサー本体底面のREEから始まる番号です。

※ 英文字のO(オー)と数字の0(ゼロ)の表示にご注意ください。
ゼロの場合は「0」と記載されています。



SkyTrak をご利用になる場合、製品登録が必要になります。

※アッグレードまたは PC 単体での購入に関しましては必要ありません。

※製品登録が行われていない場合、メーカー保証を受けることが出来ません。

下記 URL または「かんたん設置マニュアル」の P.4 を参照していただき、製品登録をお願いいたします。

<https://cart.sky-trak.com/touroku.html>



2. ゲーム設定

■ メニュー



① ゲームモード	<p>【コースラウンド】 収録されているコースをラウンドします。 ※購入されたパッケージによりコース数が異なります。</p> <p>【コースアスローチ】 収録されているコース上からアスローチの練習を行います。</p> <p>【ショット練習】 ショット練習を行います。</p> <p>【バンカー練習】 グリーン周りのバンカーショットの練習を行います。</p> <p>【ドロ-&フェード】 左右から障害物を避けるショットの練習を行います。</p> <p>【アスローチ練習】 グリーン周りのショートアスローチ練習を行います。</p> <p>【ターゲットモード】 ダーツゲームのゴルフ版でポイントを競います。</p> <p>【浮島モード】 浮島にあるグリーンにボールを乗せてポイントを競います。</p>
② コンティニュー	前回の続きからスレーします。
③ 設定	各種設定を行います。
④ 終了	ゲームを終了します。
⑤ スタート	選択したゲームモードをスタートします。

利用案内 - 2

■ コースラウンド



1	スレーヤーの人数と設定	スレーヤーの各種設定及びスレーヤー数を設定します。(最大4名) スレーヤーを追加する場合、「ゲスト登録」をクリックします。 【スレーヤー名】 スレーヤーの名前を入力します。 ※初期値でもスレーが可能。 【ティー位置】 使用するティーを選択します。 「フロ」 「チャンピオン」 「レギュラー」 「レディース」から選択します。 【ティー高さ】 オートティーの高さを設定します。 ※オートティーを導入していない場合、設定できません。 【利き手】 利き手を設定します。 【削除】 入力したデータを削除します。
2	ゴルフ場選択	ゴルフ場を選択します。スレー可能なコースは購入されたパッケージにより異なります。
3	ホール選択	2で選択したコースの開始するホールを選択します。
4	設定	【打ち直し】 打ち直しのショット数を選択します。 ※1ラウンドでの回数になります。1ホールでは1回のみ可能です。 【グリーン速度】 グリーン速度を選択します。 【ホールアウト】 自動ホールアウト条件を選択します。 【コンシード】 グリーン上の「OK」範囲を選択します。 【風】 風の選択をします。 【スレート】 オスションのスイングスレートの選択をします。 ※スイングスレートがない場合、「なし」を選択します。
5	ホール数	スレーするホール数を選択します。 【18H】 18ホールすべてをスレーします。 【OUT9H】 OUTの9ホールのみスレーします。 【IN9H】 INの9ホールのみスレーします。



1	SkyTrak 傾き	SkyTrakの傾き状況を表示されます。「Tilt」と「Roll」の数値が±1以内になるように調整します。
2	モーションリフリーズ	現在の「SkyTrak」の傾き状況を表示します。 ※オスションのモーションリフリーズシステムの導入が必要になります。 ※モーションリフリーズシステムを導入していない場合、表示されません。
3	利き手選択	利き手を選択します。
4	HOME	現在のゲームを終了し、「メニュー」画面へ戻ります。
5	ボール分析	ボールの分析情報を表示します。
6	クラス選択	通常は、推奨クラスが選択されますので、変更する必要はございません。 ※クラス選択を変更しても測定に影響はございませんが、飛距離調整を設定している場合、クラスにより飛距離が調整されます。
7	ティー選択	オートティーの高さを調整します。 ※オートティーを導入していない場合、機能しません。
8	メニュー	コース攻略の環境を設定します。 ※「コース攻略環境設定」を参照して下さい。
9	ミニマップ	白⇒現在のボール位置を表示します。 黄⇒選択されたクラスで予想されるボールの落下地点を表示します。 オレンジ⇒予想落下地点の高低差を表示します。 緑⇒ピンまでの残りの距離を表示します。
10	スコア	スコア表示画面を呼び出します。

※ショットする方向を変える場合、キーボードの「←」「→」キーで調整するか、画面上でマウスをクリックすると表示される「<」「>」で調整します。

利用案内 - 3

■ コースアスローチ



1 スレーヤーの人数と設定	スレーヤーの各種設定をします。 【スレーヤー名】 スレーヤーの名前を入力します。 ※初期値でもスレーが可能。 【ティー位置】 使用するティーを選択します。 「スロ」「チャンピオン」「レギュラー」「レディース」から選択します。 【ティー高さ】 オートティーの高さを設定します。 ※オートティーを導入していない場合、設定できません。 【利き手】 利き手を設定します。
2 ゴルフ場選択	ゴルフ場を選択します。 ※スレー可能なコースは購入されたパッケージにより異なります。
3 ホール選択	2で選択したコースの開始するホールを選択します。

設定が完了しましたら、「スタート」をクリックします。
マウスを動かして練習したい場所で左クリックします。
練習場所を変更したい場合、右クリックで再設定します。
選択画面でマウスの右をクリックすると、ティーグラウンドから練習出来ます。



1 ボール分析	ボールの分析情報を表示します。
2 クラス選択	通常は、推奨クラスが選択されますので、変更する必要はございません。 ※クラス選択を変更しても測定に影響はございませんが、飛距離調整を設定している場合、クラスにより飛距離が調整されます。
3 ホール移動	次のホールへ移動します
4 メニュー	練習モードの設定をします。 ※「練習モード設定」を参照して下さい。
5 ミニマップ	白⇒現在のボール位置を表示します。 黄⇒選択されたクラスで予想されるボールの落下地点を表示します。 オレンジ⇒予想落下地点の高低差を表示します。 緑⇒ピンまでの残りの距離を表示します。
7 飛行軌跡	抵抗値を表示します。 ※-45%の場合、通常 100 ヤードのショットが 55 ヤードになります。
8 飛行軌跡	※コースアスローチでは使用出来ません。

利用案内 - 4

■ ショット練習



① 飛行軌跡表示	ショットした飛行軌跡を表示します。
② ボール分析	ボールの分析情報を表示します。
③ 目標までの情報	上の数値が「残り距離」、下の数値が「高低差」を表示します。
④ クラス選択	通常は、推奨クラスが選択されますので、変更する必要はございません。 ※クラス選択を変更しても測定に影響はございませんが、飛距離調整を設定している場合、クラスにより飛距離が調整されます。
⑤ 目標距離	練習したい距離を設定します。
⑥ メニュー	練習モードの設定をします。 ※「練習モード設定」を参照して下さい。
⑦ ティー選択	オートティーの高さを調整します。 ※オートティーを導入していない場合、機能しません。
⑧ 飛行軌跡	画面左側に飛行軌跡を表示するか設定します。

■ バンカー練習



① 飛行軌跡表示	ショットした飛行軌跡を表示します。
② カップまでの情報	上の数値が「残り距離」、下の数値が「高低差」を表示します。
③ クラス選択	通常は、推奨クラスが選択されますので、変更する必要はございません。 ※クラス選択を変更しても測定に影響はございませんが、飛距離調整を設定している場合、クラスにより飛距離が調整されます。
④ 目標距離	練習したい状況を設定します。 【バンカー選択】「低」「中」「高」から選択します。 【ピン位置】「手前」「中央」「奥」から選択します。
⑤ メニュー	練習モードの設定をします。 ※「練習モード設定」を参照して下さい。
⑥ ボール分析	ボールの分析情報を表示します。
⑦ GBK	抵抗値を表示します。 ※-45%の場合、通常 100 ヤードのショットが 55 ヤードになります。
⑧ 飛行軌跡	画面左側に飛行軌跡を表示するか設定します。

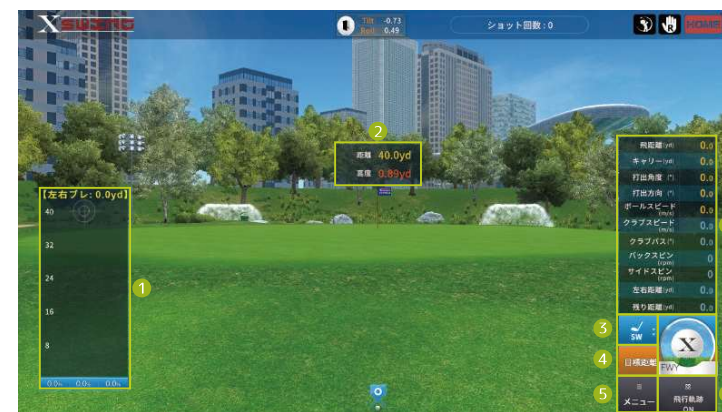
利用案内 - 5

■ ドロー&フェード



① 飛行軌跡表示	ショットした飛行軌跡を表示します。
② 目標までの情報	上の数値が「残り距離」、下の数値が「高低差」を表示します。
③ クラス選択	通常は、推奨クラスが選択されますので、変更する必要はございません。 ※クラス選択を変更しても測定に影響はございませんが、飛距離調整を設定している場合、クラスにより飛距離が調整されます。
④ ネット距離	中央に設置してあるネットまでの距離を設定します。
⑤ メニュー	練習モードの設定をします。 ※「練習モード設定」を参照して下さい。
⑥ ボール分析	ボールの分析情報を表示します。
⑦ ティー	オートティーの高さを調整します。 ※オートティーを導入していない場合、機能しません。
⑧ 飛行軌跡	画面左側に飛行軌跡を表示するか設定します。

■ アプローチ練習



① 飛行軌跡表示	ショットした飛行軌跡を表示します。
② 目標までの情報	上の数値が「残り距離」、下の数値が「高低差」を表示します。
③ クラス選択	通常は、推奨クラスが選択されますので、変更する必要はございません。 ※クラス選択を変更しても測定に影響はございませんが、飛距離調整を設定している場合、クラスにより飛距離が調整されます。
④ 目標距離	練習したい距離を設定します。
⑤ メニュー	練習モードの設定をします。 ※「練習モード設定」を参照して下さい。
⑥ ボール分析	ボールの分析情報を表示します。
⑦ 飛行軌跡	画面左側に飛行軌跡を表示するか設定します。

利用案内 - 6

■ ターゲットモード



① スレイヤー名	スレイヤー名を入力します。 ※省略化
② ティー高さ	ティーの高さを選択します。 ※ゲームの測定値には影響ありません。
③ 利き手選択	利き手を選択します。
④ 削除	スレイヤーを削除します。 ※一人スレーを選択している場合、削除できません。
⑤ スレーヤー追加	スレーヤーを追加します。 ※最大4人までスレーできます。
⑥ 打数設定	ショットの高さを設定します。

設定が完了しましたら、「スタート」をクリックします。



① 距離情報	現在の「SkyTrak」の傾き状況を表示します。 ※「Tilt」と「Roll」の数値が ±1 以内になるように調整して下さい。
② ボール分析	ボールの分析情報を表示します。
③ クラス選択	通常は、推奨クラスが選択されますので、変更する必要はございません。 ※クラス選択を変更しても測定に影響はございませんが、飛距離調整を設定している場合、クラスにより飛距離が調整されます。
④ 目標距離	ターゲットの距離を設定します。
⑤ メニュー	練習モードの設定をします。 ※「練習モード設定」を参照して下さい。
⑥ 飛行軌跡	※ターゲットモードでは使用出来ません。
⑦ スレーヤー名	スレーヤー名を表示します。
⑧ Count	トータルの打数を表示します。
⑨ Total	トータルの打数を表示します。
⑩ Last	直前のポイントを表示します。

※ポイントは、的の当たった場所によって変わります。

利用案内 - 7

■ 浮島モード



① スレイヤー名	スレイヤー名を入力します。 ※省略化
② ティー高さ	ティーの高さを選択します。 ※ゲームの測定値には影響ありません。
③ 利き手選択	利き手を選択します。
④ 削除	スレイヤーを削除します。 ※一人スレーを選択している場合、削除できません。
⑤ スレーヤー追加	スレーヤーを追加します。 ※最大4人までスレーできます。
⑥ 打数設定	ショットの高さを設定します。

設定が完了しましたら、「スタート」をクリックします。



① 距離情報	現在の「SkyTrak」の傾き状況を表示します。 ※「Tilt」と「Roll」の数値が ±1 以内になるように調整して下さい。
② ボール分析	ボールの分析情報を表示します。
③ クラス選択	通常は、推奨クラスが選択されますので、変更する必要はございません。 ※クラス選択を変更しても測定に影響はございませんが、飛距離調整を設定している場合、クラスにより飛距離が調整されます。
④ 目標距離	ターゲットの距離を設定します。
⑤ メニュー	練習モードの設定をします。 ※「練習モード設定」を参照して下さい。
⑥ 飛行軌跡	※ターゲットモードでは使用出来ません。
⑦ スレーヤー名	スレーヤー名を表示します。
⑧ Count	トータルの打数を表示します。
⑨ Total	トータルの打数を表示します。
⑩ Last	直前のポイントを表示します。

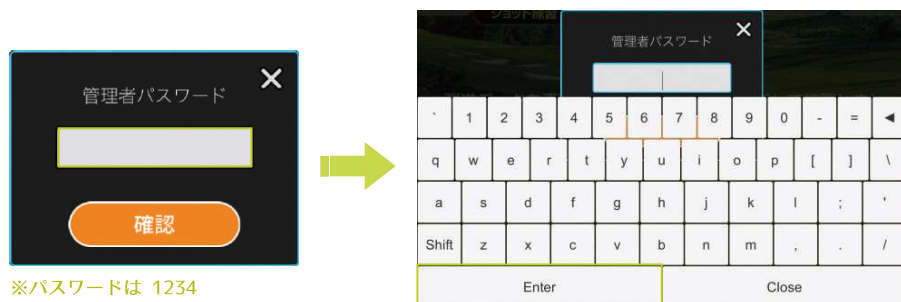
※ポイントは、的の当たった場所によって変わります。

利用案内 - 8

■ 設定

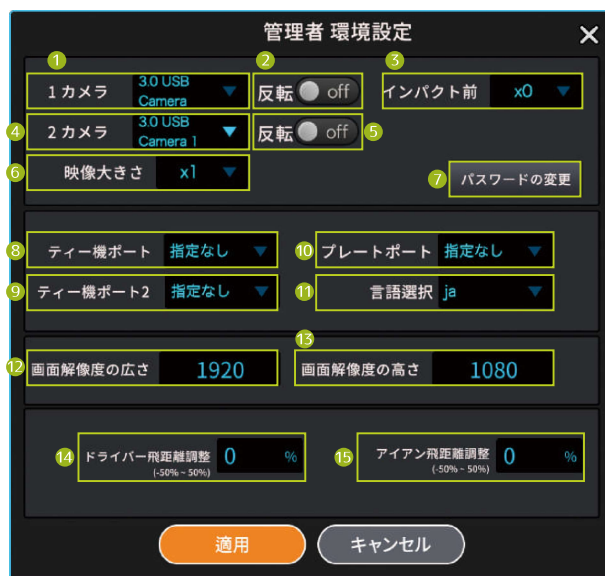
メニュー画面より「設定」をクリックします。

「管理者パスワード」下の入力部分をクリックします。



※パスワードは 1234

入力が終わりましたら「Enter」「確認」の順にをクリックします。



① 1カメラ	接続してあるカメラを選択します。
② 反転	1カメラの画像を反転表示にする場合、「ON」にします。
③ インパクト前	インパクト前の撮影秒数を選択します。
④ 2カメラ	2カメラ接続してある場合、もう1台のカメラを選択します。
⑤ 反転	2カメラの画像を反転表示にする場合、「ON」にします。
⑥ 映像大きさ	リフレー画像の大きさを選択します。
※①～⑥	オフションのモーションリフレーシステムの導入が必要になります。
⑦ パスワード変更	「設定」を開くためのパスワードを変更します。
⑧ ティー機ポート	オートティーが接続されているポートを選択します。
⑨ ティー機モデル	直前のポイントを表示します。
⑧, ⑨	オフションのオートティーの導入が必要になります。
⑩ スレートポート	スイングスレートが接続されているポートを選択します。 ※オフションのスイングスレートの導入が必要になります。
⑪ 言語	表示する言語を選択します。
⑫ 画面解像度の広さ	直前のポイントを表示します。 ※修正する場合、数値を全て消してから入力します。
⑬ 画面解像度の高さ	直前のポイントを表示します。 ※修正する場合、数値を全て消してから入力します。
⑭ ドライバー飛距離調整	ドライバー選択時の飛距離を調整します。
⑮ アイアン飛距離調整	アイアン選択時の飛距離を調整します。
⑭, ⑮	※10%の場合、通常 100 ヤードのショットが 110 ヤードの表示になります。

※ポイントは、的の当たった場所によって変わります。

利用案内 - 9

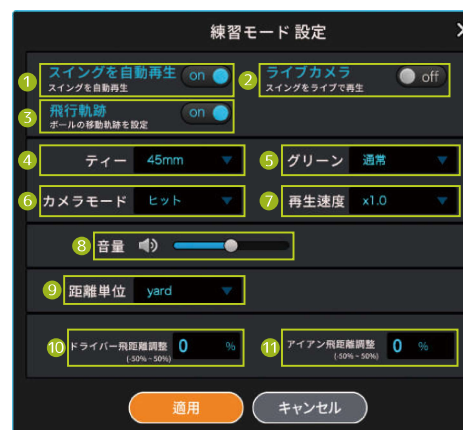
■ コース攻略環境設定



① ミニマップ表示	画面右側にミニマップを表示するか設定します。
② 飛行軌跡	画面左側に飛行軌跡を表示するか設定します。
③ スイングを自動再生	ショット後にスイング動画を表示するか設定します。
④ 音量	音量を設定します。
⑤ 距離単位	表示される距離単位を設定します。【meter】【yard】から選択します。
⑥ カメラモード	ショット後のボールの表示方法を設定します。 【ヒット】 ショットした位置からボールの軌跡を表示します。 【バーディー】 ショットしたボールを追いかけて表示します。 【ダイナミック】ショットの位置からボールの軌跡を表示し、最後に停止した位置を表示します。
⑦ ホールスキップ(F5)	現在スレイしているホールをスキップします。スコアは、「ダスパー」となります。
⑧ コース表示(F2)	コース全体をスクロールしながら表示します。
⑨ 視線調整(V)	クリックした後に↑を押すと少し上からコースを見渡せます。
⑩ グリッド表示(F6)	グリーン上でグリッドを表示するか設定します。
⑪ 打ち直し(F12)	直前のショットを打ち直します。マリガン表示を1つ消費します。 ※「0」の場合打ち直しは出来ません。1ホールで使用出来る回数は1度のみとなります。
⑫ スコア表示(F7)	現在のスコアを表示します。
⑬ クラス選択(F3)	推奨クラスが選択されます。クラスを変更するとミニマップに表示される距離が変わります。 ※変更しても測定に影響はありませんが、飛距離調整を設定している場合は飛距離が調整されます。
⑭ 目標表示(Space)	選択されたクラスで予想される着地点を表示します。
⑮ スレートリセット(F4)	※SkyTrak では使用出来ません。

設定が完了しましたら、「適用」をクリックします。※⑥～⑩に関しては、キー入力が可能です。

■ 練習モード設定



① スイングを自動再生	ショット後にスイングのリプレー表示をするか設定します。 ※オフションのモーションリプレーシステムの導入が必要になります。
② ライフカメラ	カメラを起動し、ライブ映像でアドレスをチェックします。 ※カメラを個別に反転表示させることも可能です。
③ 飛行軌跡	画面左側に表示される飛行軌跡の表示設定をします。
④ ティー	ティー選択を変更しても表示及び測定に影響はございません。
⑤ グリーン	グリーンスピードを選択します。 【速い】【少し速い】【通常】【少し遅い】【遅い】から選択します。
⑥ カメラモード	ショット後のボールの表示方法を設定します。 【ヒット】 ショットした位置からボールの軌跡を表示します。 【バーディー】ショットしたボールを追いかけて表示します。
⑦ 再生速度	ショット後にスイングのリプレー表示をする速度を設定します。 ※オフションのモーションリプレーシステムの導入が必要になります。
⑧ 音量	コース全体をスクロールしながら表示します。
⑨ 距離単位	表示される距離単位を設定します。【meter】【yard】から選択します。
⑩ ドライバー飛距離調整	ドライバーの飛距離を調整します。(-50% ~ 50%) ※10%の場合、実際の測定値から10%増しになります。 ※調整は、飛距離のみとなりますので、スピン値等の調整は行いません。
⑪ アイアン飛距離調整	アイアンの飛距離を調整します。(-50% ~ 50%) ※10%の場合、実際の測定値から10%増しになります。 ※調整は、飛距離のみとなりますので、スピン値等の調整は行いません。

設定が完了しましたら、「適用」をクリックします。

利用案内 - 10

■ 画面表示



各モード共通で、画面上部をクリックするとロゴ等の上部表示が隠れます。再度表示させたい場合、画面上部の をクリックします。

■ ボール位置調整



スレイ画面でキーボードの「Ctrl」+「Shift」+「O」(オー)を押します。



「ショット練習」を選択し「スタート」をクリックします。

3. モーションカメラシステム (オプション)

※オプションのモーションカメラシステムの導入が必要になります。



ショット後にスイングのリフレイ画像が表示されますので、表示が消えたら「モーションリフレイ」ボタンをクリックします。



① リフレイ画像	直前の動画が表示されます。(1画面 or 2画面)
② 再生スピード	動画の再生スピードを選択します。
③ コマンド	動画に対する指示を行います。
④ ボール分析	ボールの分析情報を表示します。
⑤ ドローツール	動画に加工を施します。
⑥ 修正	描画したラインの修正を行う場合、 を入れます。
⑦ Size	ドローツールで使用する線の太さを設定します。
⑧ Color	ドローツールで使用する線の色を設定します。
⑨ 戻る	ドローツールでの直前の作業を元に戻します。
⑩ 進む	戻るボタンで戻した作業を復活させます。
⑪ 削除	ドローツールで作業した内容を削除します。
⑫ 保存	画像を保存します。

※ポイントは、的の当たった場所によって変わります。

ゲームルール

■ ショット順番

スタートホールのティーショットは「スレーヤー 1」からとなり、2ホール目以降のティーショットは前のホールでスコアの良いスレーヤーから先に打ちます。ティー位置がスレーヤーごとに異なる設定している場合、スタートホールにおいてもっとも遠いティーのスレーヤーから先に打ちます。2打目以降に関しましても、スコアが悪くても遠いティーのスレーヤーからショットします。

■ ホールアウト

「コースラウンド」の「ホールアウト」で設定した条件を満たした場合、ホールアウトし次のホールへ進みます。

※初期値は、「オングリーン」設定になりますので、グリーンに ON した段階でホールアウトになります。

■ コンシード(Conccede)

カップまでの残り距離が設定された範囲に入れば(+1)でカップインになります。

※初期値は、「ホールアウト」→「オングリーン」、「コンシード」→「0m」の設定になりますので、グリーンに ON した時点で 2 打加算されます。

※「ホールアウト」→「オングリーン」、「コンシード」→「3m」に設定した場合、グリーンに ON したボールがピンから 3m 以内に止まれば 1 打加算され、ピンから 3m 以上の場所に止まった場合、2 打加算されます。

■ OB



ラウンド可能地域とウォーターハザード地域以外は OB 地域となり、この地域にボールが落ちた場合、1 打罰を受けてもう一度打ち直しになります。

■ ウォーターハザード(WATER HAZARD)



ボールがこの地域に落ちた場合、1 打罰を受けて、ボールがハザードの境界線を最後に横切った地点とホールを結ぶ線上の後方より打ち直します。

オフショングッズの機能

※オフショングッズは別途購入が必要になります。

1. モーションリプレー

■ スイングモーション自動再生

ラウンド及び練習時のスイングモーションを自動撮影して、リアルタイムに映像を再生することができます。姿勢校正や動作改善のレッスンに有効なプログラムです。



2. オートティーアップ

■ オートティーアップス(自動ボール供給機)

5mm 間隔でティーの高さを調整できる、自動ボール供給システムです。

※モデルチェンジなどにより画像と実物は異なる場合があります。



3. SWING PLATE システム

■ スイングプレート(地形情報再現)

通常ラウンド以外ではなかなか体験できない地形の高低差ショットを室内で実現できます。ボールが落ちた地点の傾斜面を基準として、フィールドの傾斜状況を最先端技術により体感することができます。オートティーとスイングスレートの一体型もございます。

※モデルチェンジなどにより画像と実物は異なる場合があります。



4. 三面スクリーン

■ 超ワイド三面スクリーン

より広大に臨場感あふれるゴルフ場の雰囲気再現します。



故障かなと思ったら - 1

1 SkyTrak

■ SkyTrak LED ランス表示

Power LED	Wi-Fi LED	Ready LED	表示内容
			SkyTrak 本体のバッテリー残量少、充電必要
			ダイレクト接続モード時、PC・タスレットとの接続待機中
			ネットワーク接続モード時、ネットワーク環境を検索中 ※点滅が止まらない場合、故障の可能性
			ネットワーク接続モード時、ネットワーク環境と接続中
			ネットワーク説明モード時、ネットワーク接続完了 PC・タスレット上でのアスリ起動待機中
			PCとSkyTrakをWi-Fiで接続中 ※Readyランスが緑色に変わらない場合、故障の可能性
			レーザー照射準備完了 測定可能
			レーザー照射 OFF 測定可能
			SkyTrak 充電中
			SkyTrak 充電中だが、電力充電供給が少なく、充電に時間がかかる

※バッテリー残量少の場合、しばらく充電してからご使用ください。

症状	確認事項
SkyTrak の電源が入らない	SkyTrak の電源を切った状態で充電用ケースを差し、オレンジ色のランスが点灯するか確認して下さい。 点灯する場合、しばらく充電を行ってからご使用下さい。
SkyTrak 本体の充電ができない	SkyTrak の電源を切った状態で充電用ケースを差し、オレンジ色のランスが点灯するか確認して下さい。 ランスが点灯しない場合、ケースまたは電源アダプターを確認して下さい。

症状	確認事項
SkyTrak と通信ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC と SkyTrak の通信状態を確認して下さい。 ・ Wi-Fi が認識しているか確認して下さい。 (認識していない場合、Wi-Fi アダプターの接続を確認し、差し直して下さい。) ・ SkyTrak の電源を一旦切り、再度電源を入れ直して下さい。 ・ SkyTrak 本体をリセットして下さい。 ・ PC 本体を再起動して下さい。
SkyTrak との接続が切れる	<ul style="list-style-type: none"> ・ Wi-Fi チャンネルを変更し、確認して下さい。 ※弊社 HP より「XswingPro」をダウンロードしてチャンネル変更をして下さい。
レーザーポインターが照射されない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC と SkyTrak の通信状態を確認して下さい。 ・ SkyTrak 本体の電源を一旦切り、再度電源を入れ直して下さい。 ・ SkyTrak 本体をリセットして下さい。
測定ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボールを置く位置を確認して下さい。 ・ 「Tilt」と「Roll」の傾きを確認して下さい。±1 以内に設定して下さい。 ・ SkyTrak の底面とボールの高さが同じか確認して下さい。 ・ SkyTrak とボールの間に障害物が無いか確認して下さい。 ※ティーがある場合、位置をズラして確認して下さい。 ・ SkyTrak 前面の亚克力部分に汚れが無いか確認して下さい。 ※汚れがある場合、柔らかい布等で軽く拭き取って下さい。 ・ 測定可能な打球か確認して下さい。打出は0～55°、左右は0～20°になります。 ・ 電源ケースを接続されている場合、外して確認して下さい。 ・ スロテクターを付けられている場合、外して確認して下さい。
表示される数値がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボールを置く位置を確認して下さい。 ・ 「Tilt」と「Roll」の傾きを確認して下さい。±1 以内に設定して下さい。 ・ SkyTrak の底面とボールの高さが同じか確認して下さい。 ・ SkyTrak とボールの間に障害物が無いか確認して下さい。 ※ティーがある場合、位置をズラして確認して下さい。 ・ SkyTrak 前面の亚克力部分に汚れが無いか確認して下さい。 ※汚れがある場合、柔らかい布等で軽く拭き取って下さい。 ・ SkyTrak の向きと打出方向を確認して下さい。 ・ 距離の単位を確認して下さい。

故障かなと思ったら - 2

2 PC その他

症状	確認事項
PCの電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 電源ケーブルが接続されているか確認して下さい。 PC背面の主電源スイッチが入っているか確認して下さい。 電源コンセントに電源が供給されているか確認して下さい。 電源ケーブルを抜き、1時間くらい放置してから再度電源ケーブルを差し直して確認して下さい。
スロプログラムが起動しない	<ul style="list-style-type: none"> USBキーが正しく接続されているか確認して下さい。 ※改善しない場合、USBキーを差し直して下さい。 信号ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。 ※PC下部の増設されている端子(横並びの端子)に接続されているか確認して下さい。
モニターの電源が入らない (表示されない)	<ul style="list-style-type: none"> 電源ケーブルが接続されているか確認して下さい。 モニターの電源スイッチが入っているか確認して下さい。 電源コンセントに電源が供給されているか確認して下さい。 モニターの入力切替が正しく選択されているか確認して下さい。 PCの電源を入れた時にメッセージが表示されるか確認して下さい。
スロジェクターに表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 電源ケーブルが接続されているか確認して下さい。 スロジェクターの電源が入っているか確認して下さい。 電源コンセントに電源が供給されているか確認して下さい。 スロジェクターの入力切替が正しく選択されているか確認して下さい。 スロジェクターの電源を入れた時にメッセージが表示されるか確認して下さい。
2画面接続時に同じ画面が表示されない	<p>「デスクトップ」上で右クリックし「ディスプレイ設定」を選択、 「マルチディスプレイ」の項目を「表示画面を複製する」に設定して下さい。</p>

3 SkyTrak リセット方法

- SkyTrakの電源を入れます。
- センサーのランプを確認し、上から「赤・赤・緑」の状態で点灯しているか確認します。
※Wi-Fiランプが点滅している場合、リセット作業は行えません。
- センサーを裏返します。
- センサー裏側中央にあるビス穴の中にあるボタンを先の細い物で5秒から10秒くらい押し続けます。
※ゴムパッキンがついている場合は外します。



- センサーのランプが全てオレンジ色になりましたらボタンから手を離します。
- センサーのランプが上から「赤・赤・緑」になりましたらリセット完了です。
- リセット作業を行った場合、Wi-Fiのチャンネルが初期値(1ch)に戻りますので、チャンネル変更を行っていた場合、再度チャンネル変更をお願いします。

4 その他



メーカー保証



関連保証



安心保証



お問い合わせフォーム



よくあるご質問



修理申込みフォーム